

電力見える化システム

本校では、本科1～5年生を対象とした、「スマートグリッド実規模実験装置」と「電力見える化システム」を活用した再生可能エネルギーや省エネについての教育プログラムを実施しています。本取り組みは、学生がエネルギーについて幅広く学び、将来のエネルギーに対する適切な判断と行動をするための基礎を構築することを目的としています。

システムの特徴

福島高専見える化サイト <http://ems.fukushima-nct.ac.jp/display/index>

福島高専ホームページにて、校内電力使用量を一般公開しています。目標使用量を設定し、現在がどれくらいの使用量か、学校関係者や保護者の皆様にも見ていただくことができます。

【福島高専ホームページ 電力使用状況バナー】

電力使用状況 2019/8/6 10:51 現在



【見える化サイト 校内マップ】



【見える化サイト 階層メニュー】



【見える化サイト 設備一覧】

前日の消費電力、異常値の通知

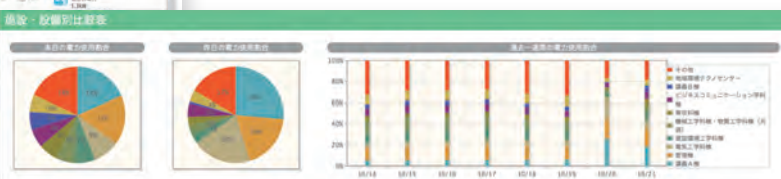
本校では、省エネについての教育プログラムの一環として定期的に「省エネ週間」を設け、前日の電力使用量を生徒たちにメール送信しています。

また管理画面で設定された目標閾値を基準とし、異常値が検出された場合は速やかに管理者にメール通知されます。

【見える化サイト 電力消費グラフ】



【見える化サイト 比較グラフ】

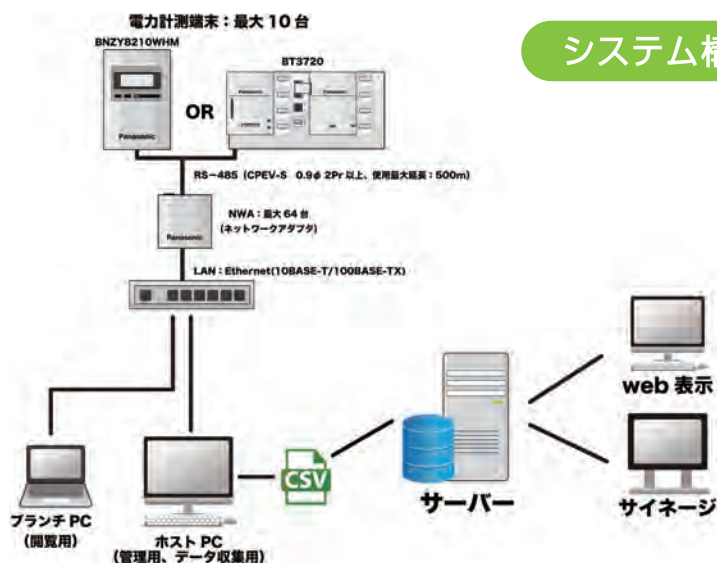


管理ウェブ

目標閾値、テロップの設定

管理画面では、設備、メーターの設定のほか、目標閾値やテロップを設定できます。これらの機能により、リアルタイム性の高い省エネの取り組みが実現可能になります。

システム構成



「電力見える化システム」は、ふくしまエネルギーマネジメントコンソーシアムと連携して開発・運用を行なっています。

ふくしまエネルギーマネジメントコンソーシアム

株式会社東北村田製作所, 株式会社社会津ラボ, 株式会社東日本計算センター
福島コンピュータシステム株式会社, 株式会社社会津コンピュータサイエンス研究所

独立行政法人国立高等専門学校機構

福島工業高等専門学校

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30

【問合せ先：施設管理係】

TEL : 0246-46-0726 Email : sisetu@fukushima-nct.ac.jp

